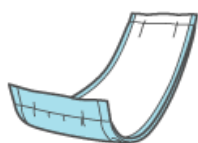


3. ベッド上排便

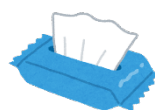
・ 必要物品



フラットタイプオムツ



ティッシュペーパー



お尻拭き
ウエットティッシュ



洗浄剤（石鹼ボディ
シャンプー）



洗浄用容器

（空になった洗剤容器
やペットボトルなど）



潤滑油

（ベビーオイルまたは
オリーブオイル）



使い捨て手袋



ビニール袋

バスタオル・防水シート・必要時排便誘発薬（坐薬又は浣腸）・必要時消臭剤
・体位変換に必要なクッションなど



・ 方法

① ベッド上排便を行うための環境を整えましょう。

- ・ 排便の途中で他者が部屋に入って来ないようにプライバシーに配慮します。
- ・ 気温に問題がなければ、排便時の臭い対策として、開始前に窓を開け換気しておきます。
- ・ 汚染防止のために寝具の下に防水シートを敷きます。
- ・ 寝衣が汚染しないようにズボンと下着を脱がせます。
- ・ バスタオルを掛けるなどして肌の露出は最小限にすることで、寒さや羞恥心に配慮します。

② 排便の体勢を整えます。

- ・ 左向きにし、クッションなどで体位を整えます。
（右向きでも構いません）
背部と両足の間にクッションを入れ、楽な姿勢にします。
- ・ 下になった踝（くるぶし）は褥瘡（床ずれ）
予防のためにクッションを敷いて浮かせます。
- ・ フラットタイプオムツを殿部に敷き込みます。



③ 使い捨て手袋を着け、潤滑油を人差し指に付け摘便し、便を出したり便が下りてきているか確認します。

* 摘便については「4. 排便処置方法」参照

- ④ 必要時、排便誘発薬を使用します。(処方された薬剤を使用)
坐薬使用時は、潤滑剤を先端に付け肛門に挿入し、約 15～30 分待ってから腹部マッサージや摘便などを行います。
* 浣腸の使用は「4. 排便処置方法」参照
- ⑤ 排便があったら、その都度ティッシュで軽く拭き取り、敷いていたフラットタイプオムツに包みビニールに入れ封をします。
* 臭いが気になる場合は、消臭剤を散布します。
- ⑥ 排便が終了したら、殿部の清拭・洗浄を行います。
* 「10. 便失禁のスキンケア」参照
- ・ 清拭する場合：
ティッシュペーパーで拭き取った後、お尻ふきウエットティッシュで拭きます。(清拭剤を使用しても良いでしょう)
 - ・ 洗浄する場合：
洗浄ボトルに人肌程度 (37℃～38℃) のお湯を準備します。
殿部にお湯をかけ、泡立てた洗浄剤で洗い、洗い湯をフラットタイプのオムツに吸わせながら泡が残らないように十分なお湯で流します。
ティッシュペーパー等で水分を拭き取ります。
- ⑦ 使用したオムツや拭き取りなどをビニール袋に入れ封をします。
- ⑧ 周囲の環境整備をしましょう。
- ・ 排泄物などの入った袋を速やかに片付けます。
* 各自治体で決められた廃棄方法に従って廃棄します。
 - ・ 換気を行い、必要時消臭剤を散布します。

